

山の上の 緑の学校

七州城から
私たちの学び舎、
そして博物館へ

現在、計画を進めている新しい博物館は、県立豊田東高等学校跡地に建設を予定しています。ここでは、かつて挙母藩を治めていた内藤家の居城・挙母城（七州城）が築かれた地であり、現在まで連綿と歴史が息づいている場所です。

挙母城から若者たちの学び舎に、そして新しい博物館へと続くこの土地の歴史と、歴史を紡いだ人々の記憶を、多様な資料と共に振り返ります。また、新しい博物館に寄せられる思いを、豊田東高校生徒による展示発表からお伝えします。

私たちが
展示に携わっています！

家族連れでも楽しんでもらえるように、
博物館で宿泊しながら豊田の歴史や文化を学べる
体験プランを考えよう！

年表をデータ化し、
博物館を訪れた人が年表に入り込んで、
まるでタイムスリップした気分になれる
年表をつくろう！

昨年度、旧校舍時代を知る同窓生に、
豊田東高校に集まってもらい、話を聞きました。
私たちも共感できる思い出、
今では考えられない思い出、
いろんな思い出を紹介します！

豊田東高校写真部の作品
—2018.12.8 東高の思い出を語る会—



「愛知やまものヒストリー2019」の一環として、大正・昭和期に挙母地域で製作された多彩な「ころも焼」をご覧ください。



ころも焼茶碗
神成印
渡辺香堂絵付



衣焼水指



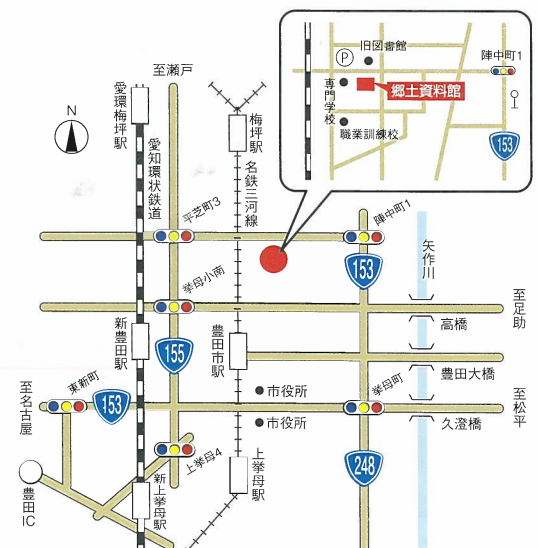
衣焼花器 嘉山印

関連
イベント

豊田市郷土資料館学芸員によるギャラリートーク

日時 7月6日(土)午後1時30分～
8月3日(土)午後1時30分～
9月7日(土)午後1時30分～
会場 豊田市郷土資料館第2展示室

申込み
不要
参加費
無料



交通案内 ○名鉄梅坪駅下車徒歩約10分 ○名鉄豊田市駅下車徒歩約15分
○愛環新豊田駅下車徒歩約17分